

KYOTO MIYAMA



京都美山が生み出す旅の価値



暮らすように旅する

かやぶきの里から未来が見える、今、伝統文化が最先端

豊かな自然と農山村の暮らしがそこにあることが観光にとって重要

1. 地域としての観光にやさしいベース

1921T.10 京都大学芦生演習林が美山町の財産区と賃貸契約

S.44カジカガエル保護条例、H.4美しいまちづくり条例

1993国の重要伝統的建造物群保存地区に選定

1998京都府初のホタル保護条例

2014南丹市美山エコツーリズム推進全体構想認定

2016美山町全域が京都丹波高原国定公園に指定

京都美山が生み出す旅の価値



2. 地域内の調達率の向上を目指す、つまり地域に目を向ける
 - 食と住・技の地元調達・地産地消による運送費の抑制
 - 古民家の活用(文化財に泊まる)→観光事業者の増加(2018比1.6倍)
3. 気づきや学び・体験・交流
 - ラーニングツーリズム～将来の市民・人財育成・ふるさとの共有～
 - 農山村教育民泊・農泊(農泊インバウンド受入促進重点地域)
 - 半日田舎体験
 - 大学・高校と連携した観光地学習(ニセコ高校との交流)
4. 関係人口の獲得
 - 美山ふれあいりんご会員400名・第2のふるさと事業
5. 観光DXの構築によるニーズにあった情報発信
6. BTVの活用
 - ターゲットの獲得につながる情報発信の場としての活用
 - BTV関連会議に参加(2023サウジアラビア・2024カンボジア・中国・2025中国)

京都美山が生み出す旅の価値



7. 人材育成

- かやぶきの里認定ガイド養成
- かやぶきの里英語認定ガイド養成
- 安全管理研修
- 観光コンシェルジュ認定（観光ポイント・施設情報・条例・成り立ち等）
- 観光庁DMOに関する講座
- 技術・知識の継承（暮らし、歴史、経済、行事等）
→しめ縄づくり、もちつき、枳餅づくり、かやぶき職人体験、狩猟体験、
薬草茶づくり、囲炉裏体験、伝統食づくり等

8. 行政・地域との連携、合意形成

- ・北村かやぶきの里保存会（観光右脚の集中緩和・観光インフラの整備支援等）
- ・自治振興会（合意形成・事業共催、支援等）
- ・南丹市商工観光課・南丹市観光協会

農山村教育民泊



美山薬草茶作り体験



半日田舎暮らし体験



会員向けセミナーの実施



- * 安全管理講座
- * 保険・法的責任に関する講座
- * ミールリクエスト講座
- * ANA接遇講座
- * 新規、既存事業者交流会



かやぶき民家の活用



第2のふるさと、関係人口創出事業



1989年より美山ふれあいりんご会員制度を実施
準町民として会員400名、20年前に終了)



今後の取り組み

ラーニングツーリズム





Miyama, Japan

Officially recognized as a Best Tourism Village by UN Tourism in 2021

Thank you

2025年10月 BTV総会 IN China に登壇

MIYAMA



Waka Takamido



@kyotomiyama





Miyama, Japan

Officially recognized as a Best Tourism Village by UN Tourism in 2021

KYOTO MIYAMA TOURISM ASSOCIATION

日本版BTV連携協議会

第2回総会・シンポジウム

in ニセコ町



美山町

京都市内から車で約90分



人口約3,200人の中山間地域



数字で見る美山町

- 人口・・・**3,170人**（2025年 10月1日現在）
- 面積・・・**340.47km²**（東京23区の半分）
- 隣接自治体・・・京都市・綾部市・京丹波町・おおい町・高島市
- 森林面積・・・総面積の約**96%**が森林
- 合計特殊出生率・・・**1.43**（南丹市、2017年時点）2024全国1.15
- 宿泊施設数・・・京都府登録件数50施設、内当協会会員36事業者
- 飲食店数・・・当協会会員**34**店舗
- 体験事業者数・・・当協会会員**15**事業者



美山かやぶきの里



景観を最優先にしたまちづくり

1988年：重要伝統的建造物群保存地区関連調査の実施

1993年：重要伝統的建造物群保存地区に選定

重要伝統的建造物群保存地区選定基準

伝統的建造物群保存地区を形成している区域のうち次の各号の一に該当するもの

(1)伝統的建造物群が全体として意匠的に優秀なもの

(2)伝統的建造物群及び地割がよく旧態を保持しているもの

(3)伝統的建造物群及びその周囲の環境が地域的特色を顕著に示しているもの



芦生の森・京都丹波高原国定公園特別区

美山町を東西に流れる美山川の源流、美山町の北東にある、手つかずの天然林こそ、美山の豊かな水流と文化の源となる芦生の森です。植物や動物、昆虫などの生態が豊富で、大都市に近い低山地としては非常にめずらしい森林となっています。現在は京都大学芦生研究林として管理されています。2018年に京都丹波高原国定公園に指定された特別地域の中核



美山DMO設立

- D** Destination = 地域
- M** Marketing／Management = マーケティング・管理
- O** Organization) = 組織

地域を包括した事業計画の立案
マーケティング（売れる仕組みをつくる）
商品開発（旅行商品造成）
プロモーション



美山DMOの主な機能

プロモーション

来訪者受入体制
構築

市場調査

観光戦略立案

旅行商品造成

地域・組織・住民
との連携

観光資源ブランド化



美山に泊まる

一棟貸切タイプ 22軒



団体宿泊可能 5軒



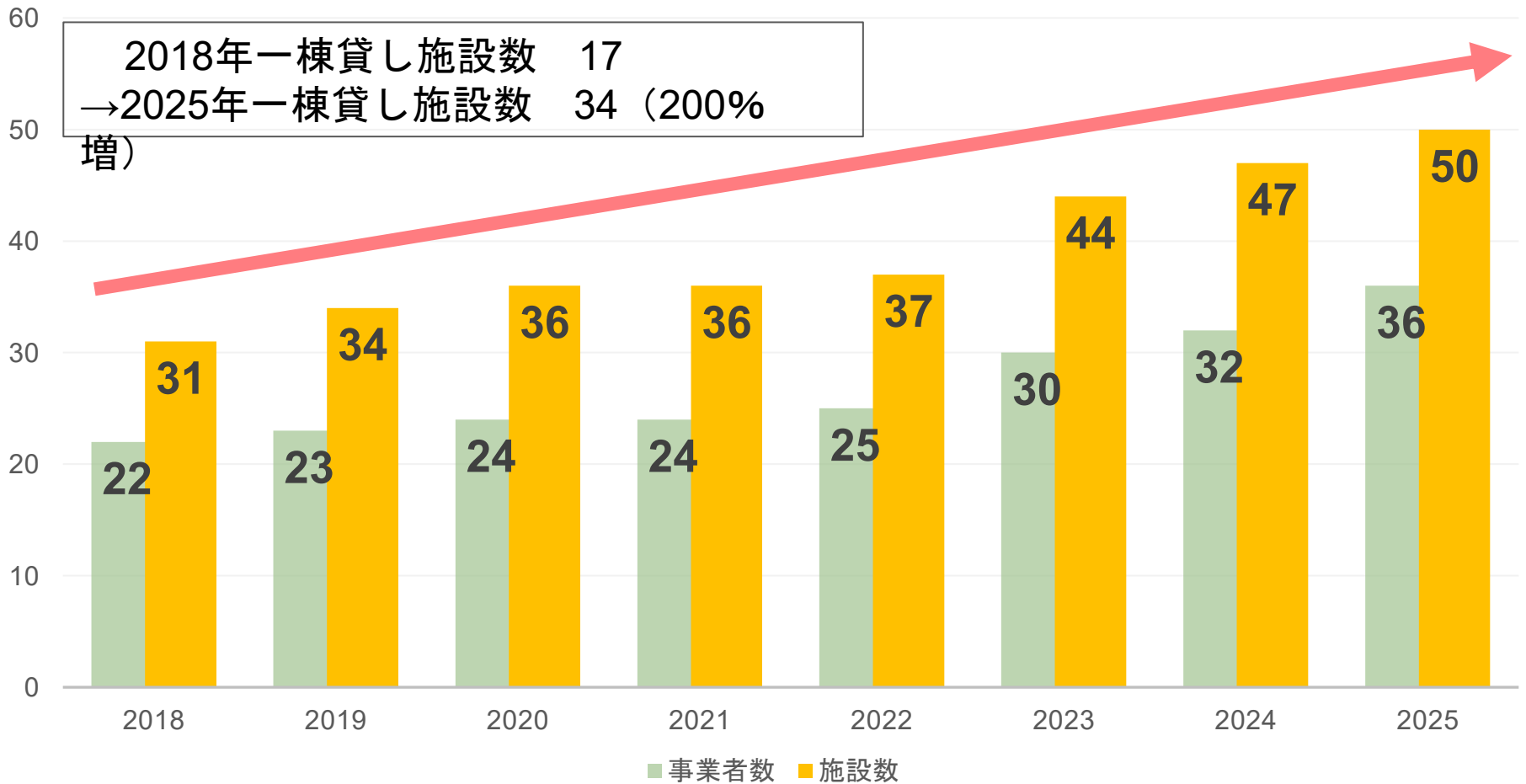
民宿・農家民宿タイプ 8軒



※軒数は一部重複しております



美山町宿泊事業者数・施設数



着地型旅行商品造成

半日田舎暮らし体験



しめ縄づくり



農泊インバウンド受入促進重点地域支援事業

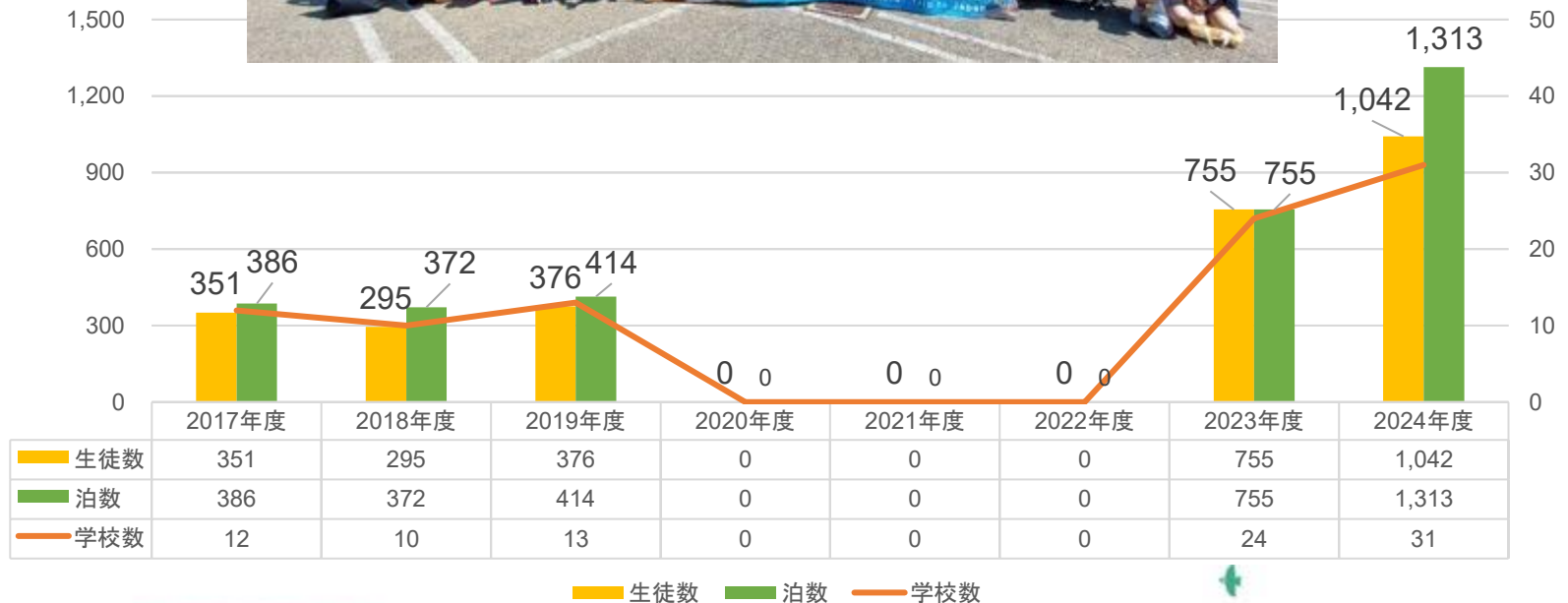
→ かやぶき文化・農村文化を継承し活用する観光



地域住民が誇りを持って伝える観光



訪日外国人教育旅行の受入



訪日外国人教育旅行の受入



訪日外国人教育旅行の受入

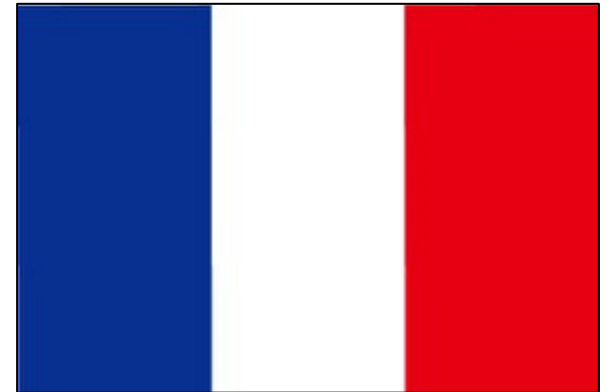
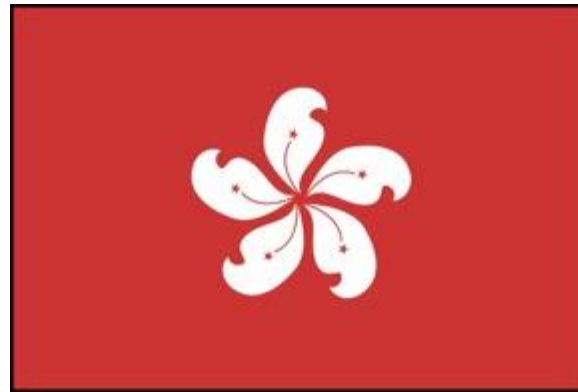
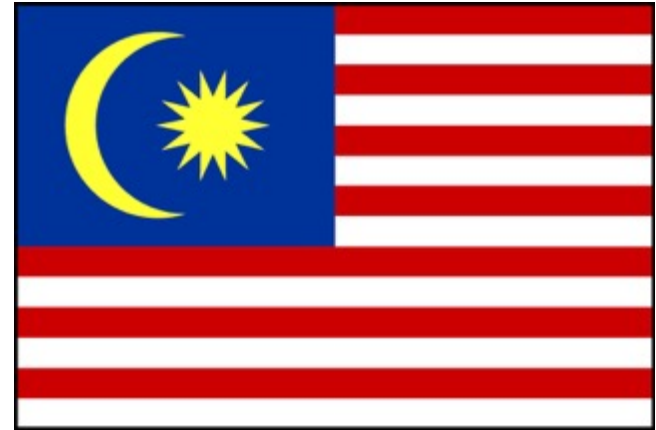
行政との連携による教育民泊の実現

1. 京都府南丹広域振興局
2. 京都府南丹保健所
3. 受入のための協議会（事業主体：美山DMO）

教育機関の受入に限定することで一定条件のもと一般家庭の受入を可能にした。



JNTO（政府観光機関）との連携



JNTO（政府観光機関）との連携



来訪者と住民が共に守り育てる観光地に

